

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事		23年 7月 8日
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪市西成区花園南1丁目4番4号		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) イズミヤ株式会社 代表取締役 坂田俊博
環境マネジメントシステムの名称	ISO 14001:2004・JISQ 14001:2004	
適用範囲	イズミヤ株式会社本社	
導入年月日	2001年 2月 28日	
認証番号	EC00J0256	
基本方針	<p>1、日常の事業活動において、「お客様第一」の考えを基本とし、地域の良き企業市民として行動し、環境保全に努めます。</p> <p>2、環境マネジメントシステムの運用を通じて継続的改善と汚染の予防に努めます。</p> <p>3、環境関連の法規制および受け入れを決めた要求事項を順守するとともに自主基準を設定し事業活動を管理します。</p> <p>以下4～6については紙面の関係上環境報告書P24参照の事</p>	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標 (以下「目標」という。)	<p>1、グリーン購入</p> <p>2、地球温暖化防止</p> <p>3、資源の有効活用</p> <p>4、廃棄物の削減</p> <p>5、環境コミュニケーション</p> <p>6、法律対応</p>	
目標を達成するための取組の内容	<p>1、環境配慮型商品の開発・販売</p> <p>2、店舗のCO2削減、環境に配慮した設備の導入、低公害車の推進</p> <p>3、マイバック持参運動の推進</p> <p>4、通い箱納品の推進、焼却ゴミの計量による減量化</p> <p>5、エコ月間の実施、エコ学習会の実施、店舗への啓発</p> <p>6、食品リサイクル法への対応</p>	
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>1、環境配慮型商品の開発は目標達成、売上は未達成</p> <p>2、2006年度比で4%削減→6.1%削減、冷ケース、空調、照明の入替実施</p> <p>3、44.7%目標で42.6%と未達成</p> <p>4、衣料のコンテナ納品が一部未達成、累計で28店舗で計量器導入</p> <p>5、エコ月間、エコ学習会の実施</p> <p>6、食品の廃棄率削減 達成</p>	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>H22年の取組の結果、①環境配慮型商品の販売実績が一部未達成②マイバックの持参率が未達成に終わる。</p> <p>①は消費の低迷で環境配慮型商品よりも (比較すると価格が高い) 低価格商品に移行した為に売上高が未達成に終わる。</p> <p>②和歌山県で全県有料化を実施していたが、期中より参加事業者が有料化からの脱退により有料化が崩れた為に未達成になる。</p> <p>全般としては、地球温暖化防止については予定をはるかに上回り、ゴミの減量等にも取組効果が現れていると思う。</p>	
事業活動に係る法令の遵守の状況	<p>1、京都市、京都府地球温暖化防止条例等の各行政の条例対応 (大阪府、兵庫県、神戸市、和歌山県、東京都等)</p> <p>2、容器包装リサイクル法の対応 (報告と支払)</p> <p>3、食品リサイクル法の対応 (報告)</p> <p>4、省エネ法の対応</p>	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	現在登録されている、関東営業部が事務所移転の為に登録サイト廃止になる。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。